

2013年8月21日

第31回 関東産業衛生技術部会・研修会のご案内(第3報)

日本産業衛生学会関東産業衛生技術部会部会長 田中茂
(十文字学園女子大学大学院人間生活学研究科)

タイトル：統計学の基礎から学ぶ『作業環境評価、個人曝露評価』

産業医科大学産業保健学部の熊谷信二先生が書籍『統計学の基礎から学ぶ作業環境評価、個人曝露評価』を(公益財団法人)労働科学研究所から本年5月13日に出版しました。労働衛生に携わる者にとって、大変興味ある内容であるものの、理解することが難しいと予想されます。そこで、熊谷先生をお招きして解説を頂き、皆さんと勉強することを計画しました。

内容的には、①なぜ本を出版しようと思ったのか ②対数正規分布仮説の検証の重要性 ③平均化時間と濃度分布 ④産業現場における気中有害物濃度の変動の大きさ ⑤気中有害物濃度の自己相関 ⑥混合曝露における相関 ⑥欧米の個人曝露評価法 ⑦測定と管理の関係 ⑧今後の測定制度等について、お願いしています。

更に、作業現場における調査研究を行っている村田克先生(早稲田大学客員研究員)と山田憲一先生(中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター副所長)の2名の講師に実際の測定例からのご説明をお願いし、理解を深めたいと考えております。

学会員以外の方でも参加できます。多くの方のご参加を期待します。

●日時:2013年9月2日(月) 13:00から17:00 (12時より受付開始)

●場所:慶應義塾大学医学部 予防医学校舎 3階 講堂(地図、参照)

..... 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

●参加費:1000円(資料代として)

●参加申し込み:(準備のため、参加希望者は前もってご連絡頂ければ幸いです。)

連絡先:田中茂(stanaka@jumonji-u.ac.jp TEL 090-2460-4279)

(書籍を用いて講義を進めることとなります。前もって購入したい方は、その旨を田中までご連絡頂ければ幸いです。また、当日にも販売を予定しております。定価は2100円です)

●研修プログラム

講義&講演

・13:00~15:00 統計学の基礎から学ぶ作業環境評価、個人曝露評価
熊谷信二先生(産業医科大学産業保健学部)

・14:50~15:00 休憩

・15:10~15:50 リアルタイム測定による粉じん職場の改善
村田克先生(早稲田大学客員研究員)

・15:50~16:30 個人曝露測定の実測結果から見えること(仮題)
山田憲一先生(中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター副所長)

・16:30~17:00 質疑応答

(終了後、近くで懇親会を予定しています。参加希望者は申し込みの際、ご連絡頂ければ幸いです)

以上

慶應義塾大学医学部予防校舎・・・・・・・・

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

(当日の緊急の連絡先：田中茂の携帯09024604279)

